

児童No.: 年 組 (番)

読みのチェックリスト

階層	質問項目	チェック欄	
文字	1 読めないひらがながある。	ほとんどない	よくある
	2 濁音(例:「が」「だ」等)、半濁音(例:「ぱ」「び」等)が読めないことがある。	ほとんどない	よくある
	3 読めないカタカナがある。	ほとんどない	よくある
文字・語	4 習った漢字でも読めないものが多い。	ほとんどない	よくある
語	5 単語の読みがたどたどしい。	ほとんどない	よくある
	6 特殊音節(拗音、長音、促音等)を読むことが苦手。 (例:きゅうしょく→「きょうしょく」、しゅっぱつ→「しゅぱつ」と読む等)	ほとんどない	よくある
	7 本を読むと、知らない言葉が多い。	ほとんどない	よくある
文	8 文をスムーズに音読することが苦手。	ほとんどない	よくある
	9 助詞や文末を違った読み方にする。 (例:先生が教える→「先生に教える」、立っていた→「立つ」と読む等)	ほとんどない	よくある
	10 一文の内容が理解できない。	ほとんどない	よくある
文章	11 物語を自分で読んで、ストーリーを理解することができない。	ほとんどない	よくある

書きのチェックリスト

階層	質問項目	チェック欄	
文字	1 形の整った文字を書くことが難しい。	ほとんどない	よくある
	2 書けないひらがながある。	ほとんどない	よくある
	3 書けないカタカナがある。	ほとんどない	よくある
文字・語	4 習った漢字がなかなか書けるようにならない。	ほとんどない	よくある
語	5 単語を書くときに、文字が抜けたり、文字の順序が違ったりする。 (例:たなばた→『たばなた』、かたたき→『かたたき』と書く等)	ほとんどない	よくある
	6 特殊音節(拗音、長音、促音等)のあることばを書くことが苦手。 (例:しょうがっこう→『しゅうがこう』『しょうがっこう』と書く等)	ほとんどない	よくある
文	7 文を書くときに、必要な情報が欠ける。 (例:主語がわからない、場所や時間がわからない等)	ほとんどない	よくある
	8 助詞の使い方に間違いが多い。 (例:プレゼントをもらう→『プレゼントにもらう』と書く等)	ほとんどない	よくある
	9 文の内容に混乱が起きやすい。 (例:文の書き出しと終わりがつながない等)	ほとんどない	よくある
	10 文の語尾を間違えやすい。(例:行きました→『行きます』と書く等)	ほとんどない	よくある
文章	11 短い作文しか書けない。	ほとんどない	よくある
	12 作文を書くとき、起こった事実を羅列するだけになりがち。	ほとんどない	よくある
	13 話しの筋道が通らない。 (例:時系列がバラバラになる、書こうと思ったことと違った内容になる等)	ほとんどない	よくある